

つくも山

つくも山 第188号
平成28年5月15日
士別神社社務所
〒095-0008
北海道士別市九十九山
☎23-2243・FAX22-2553

◀ 九十九山から
サフオークランド
士別プロジェクト
羊アートを望む

撮影奉納／中村博之氏

7月15日——例大祭ご神幸式——幼ない日のおき思い出に：：

おちごさん

申込ご案内

お子様の無事
成長を祈願して

おさそい合せ7月8日迄にお申込みをお待ちしています。

申込料（貸衣装、下着白衣付き）金二、五〇〇円

申込先（祭典事務所）
☎23-22243

神社社務所（九十九山）
FAX22-2553

おちごさんには、記念写真・おみやげを贈呈します。

お祭り近づく

一一八回士別まつり

明治32年7月、28県人からなる北海道最後、士別屯田兵勢揃いの夜半、百番目の家が焼け出される思いがけぬ災難、広がる動揺を静めようと名越源五郎中隊長は天照皇大神の木標をまつつて入隊式を行いました。

士別開拓の礎、士別神社ご創祀の日、7月15日は士別まつりとして伝えられ、今年は一八回目を迎えます。

当番区は学田と西士別を含む南地区。一生に一度奉仕の祭典委員長には渡辺正一氏（ゆひまわり燃料専務が推薦されました。親和自治会から初の委員長ですが、平成3年以降毎年同社前にご駐輿。4月6日正副委員長就任奉告祭を斎行、各係長役員も決まり、祭典事務所を社務所参集殿2階に特設、市民こそって楽しめるお祭りに盛り上げようと準備が進められています。

39年ぶりに宮司交代

新宮司に 佐藤元保補宜が昇進 名誉宮司の称号 佐藤公聰前宮司に

就任のご挨拶

士別神社宮司 佐藤元保

昭和五十三年帰市いらい補宜としてご奉仕、この間多大のご指導を賜り感謝申し上げます。
このたびは 宮司勇退のあとをうけ、責任役員の具申を戴き一月十五日付をもちまして神社本庁より士別神社宮司の重責を拝命いたしました。併せて上士別・多奇・温根別神社の宮司に加え、新たに中士別神社の兼務宮司の同意も戴きご奉仕申上げることになりました。
もとより浅学非才の身ではございますが、神明のご加護を仰ぎ、一意専心微力を尽し、緑豊かな鎮守の杜を護持し、御神徳の発揚に最善を尽し精進する誓いを新たに致しております。
どうか皆様には前宮司同様のご厚誼と一層のご鞭撻を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。



▲和やかに催された関係6団体主催の祝う会 士別グランドホテル 平成28年4月16日

士別神社佐藤公聰宮司は1月14日付で勇退、新宮司には佐藤元保補宜が昇進し15日付で発令され、39年ぶりの宮司交代となりました。
佐藤公聰前宮司は、2月15日付で神社本庁から名誉宮司の称号を拝受致しました。
4月16日士別グランドホテルで関係6団体により祝う会

宮司退任のご挨拶

名誉宮司 佐藤公聰

私こと 昭和53年先代父の後を受け宮司就任39年目、気がつけば82才の馬齢を重ね末弟の補宜も64才となり、退任のお許しを戴きました。その上当社で初

佐藤公聰

北海道士別市東八条北

士別神社名誉宮司称号を授けらる

平成二十八年二月十五日

神社本廳

の名誉宮司の称号を拝受、有難い極みでございます。
この地で9人姉妹の長男として大学は4年間汽車通学、2年次の昭和28年夏、道神社庁直階講習を経て11月士別神社補宜に任せられ64年目、両親が積立てた奨学金で国大専修科明階取得、32年帰市して丁度60年になります。数年間は無給奉仕、父の教導のもと逸早くつくも山を創刊したり新しい祭典行事を始めたり無我夢中でした。高度成長期だったことも幸いでした。
昭和35年のご創祀60周年から10年毎の記念事業社頭整備

式年大祭。宮司就任後80周年から110周年まで全て氏子市民内外崇敬者の篤志で賄われました。特に平成11年の100周年で道内屈指の延一七三四平方米の参集殿が完成、この時は3億3千余万円、士別始まって以来のご奉献、皆さまの敬神の至誠の賜で実現した所であり、その時々役員関係者のご労苦に唯々感謝のほかございません。
平成21年110周年の折、奇しくも神職身分特級の榮譽と重なり、全国から名士の方々多数来市参拝賜ったことも、つい先日のように眼に浮びます。
兼務の上士別神社ご改修、温根別中士別両神社御造営、多奇神社後任宮司の件も忘れることができません。
この間、地域では市教育委員長はじめ公職等、更には思いもかけず北海道神社庁長神社本庁理事も2期務めさせて戴きました。留守役の末弟元保補宜が後継宮司に任用されたこと、誠に有難い次第です。変らないご交誼ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。
末筆乍ら皆様方の愈々御隆昌をご祈念申し上げます。

が催されました。発起人代表 総代会長千葉道夫士別商工会 議所会頭の挨拶、名誉総代牧野勇司士別市長から参加者を代表して祝辞を頂き、記念品贈呈・花束贈呈を受け佐藤元保新宮司・佐藤公聰名誉宮司が、多くの皆様のお蔭”と謝辞、前会長田苺子進前市長の音頭で祝宴、篤志者ひふみ会金井恵美子代表はじめ十数人奉仕、”九十九山桜音頭”ほか日本舞踊が披露され、責任役員小林一男会長代行による萬歳三唱で会は結びとなりましたが、和気あいあいの祝う会に終了しました。
なお補宜には佐藤恵美上士別神社補宜が本務となり、今後宮司補宜は上士別・多奇・温根別・中士別の各社もそれぞれ兼務します。
今後とも変わらぬご協力のほど偏にお願い申し上げます。

まじりこ

前号以降次の通り篤志奉納を賜りました。神明の嘉賞される所と感謝申し上げます
金3万円 京都市 相原 満様
金5万円 樺原市 佐藤隆士・ヨシ子様

- 金1万円 札幌市 花松咲子様
- 金2万円 函館市 佐藤 実様
- 金1万円 釧路市 瓜生和幸様
- 金1万円 札幌市 五十嵐廣臣様
- 金1万円 東神楽町 鈴木禎子様
- 金1万円 札幌市 冬村勇陽様
- 金3万円 北山秀利様
- 総代会監事退任記念
- 金5万円 石森 護様
- 〆繩奉納会長就任記念
- 金20万円 田苺子 進様
- 総代会長退任20周年基金
- 金10万円 山地勝様
- 百寿健康生活神恩感謝
- 金10万円 若林美恵子様
- （株）ワカバ電器店舗閉店
- 金50万円 佐藤元保様
- 宮司就任記念
- 金50万円 佐藤公聰様
- 名誉宮司称号拝受記念
- 金10万円 佐藤恵美様
- 士別神社補宜本務記念
- 金50万円 佐藤元保様
- 神職身分2級上昇進記念
- 〆金井恵美子様は新年をはじめ各祭典毎に鏡餅小餅等を奉獻下さっております。
- 〆除雪ほか有志の方々から篤志奉仕を頂いております。

HP 士別神社 検索



▲田苺子総代会会長 参集殿大広間に 書家中野北溟氏奉納の掛軸を掲げて

齊藤昌淳「天塩川」碑
建立15周年記念
九十九山詩歌祭
平成27年9月13日
献詠歌

短歌

突然につくもの花見に行くといふ十五の春の初まきのあと
士別短歌会会長 藤原 幸子
七十年ペリリユー島に眠る人苦むす洞窟冷めたかろうに
短歌を楽しむ会 橋本 宏
師の歌碑もはや十五年を迎えたり九十九の山にカッコー鳴きて
短歌を楽しむ会 卯城えみ子
一日を神の山に集まりて思い届けと声高らかに
上士別町 佐藤 恵美

秋深き庭にたゞみ鳴く虫のかほそき声に母を偲びつ
士別神社総代会会長 田苺子 進
我が父の歌碑に詠いし北国の遺志響みたりふるさと士別
札幌市 齊藤昌淳氏長女 齊藤 道子
※俳句・川柳は次号に掲載します

役員総代改選、 新会長に千葉道夫氏



千葉道夫会長

士別神社役員総代の改選期に当り、田菟子会長はかねてより勇退の意志固く、新会長には会長代行の千葉道夫氏、千草生花店社長・士別商工会



同 総代
松下 義春 副会長



責任役員
総代会副会長
阿達 勇



責任役員
総代会副会長
鈴木 勉



責任役員
総代会長代行
小林 一男

議所会頭、会長代行には副会長の小林一男氏・新責任役員副会長には鈴木勉氏と阿達勇氏がそれぞれ選出就任されました。

総代会理事

朝日 保・谷口 弘
有野 良長・船木 靖敏
西田 悦朗・古川 春男

川上 巖氏6年間・総代
佐藤光男氏4年間・総代
岡 隆雄氏4年間・総代

菅原 利伸・酒屋 勝雄
大橋 貞雄・佐々木 守
総代会監事
工藤 照和・塩崎 健治
濁川 英機

退任役員総代Ⅱ感謝状贈呈
黒川照雄氏20年間・責任役員副会長、引続き顧問として奉仕
北山秀利氏23年間・総代会監事
吉本 隆氏10年間・総代会理事

就任に際して 千葉道夫

このたび、田菟子進会長がご勇退され、総代会で不肖私が総代会長に選任されました。平成二十二年祭典委員長をご奉仕、前期責任役員に選任されたばかりで固持しましたが、ご神慮とかしこみ微力ながらお受けした次第でございます。

ご承知の通り士別神社の境内は、九十九山と親しまれる市民憩いの森で、全道第二の広さと承っております。

社殿をはじめ境内社碑や工作物も多く、維持運営には地域住民のご奉賛を仰がねばなりません。三年後にはご創祀百二十周年を迎え、懸案事業も山積しております。

この上は昇任の宮司を扶け役員総代一丸となって、心のふるさと鎮守の杜護持のため精一杯ご奉仕申上げる所存でございます。どうか皆様には格別のご指導ご協力賜りますようお願い致し、謹んで就任のご挨拶を申し上げます。

上西康友氏4年間・総代
佐久間和俊氏2年間・総代
伊藤政彦氏2年間・総代
ご奉仕に深謝、ご健勝をお祈りし、今後共ご協力のほどお願い申し上げます。



田菟子進前会長

ご勇退の田菟子進氏は平成10年士別市長に就任、同時に当社名誉総代、21年3期12年任期満了市長勇退、23年士別神社祭典委員長奉仕、顧問に推挙、25年責任役員総代会長に選任され、神社興隆に尽卒、上川支部総代会副会長としても活躍、今後も、顧問としてご奉仕賜ります。ご健勝をお祈り申し上げます。退任に当り和歌を寄せられました。

九十九山
春待つ樹々の
冬道で
大役終えし
謝意の言葉

壬午年冬
たか子、追記

- 結婚式は神前で！（出張挙式も同様奉仕）
- 新築増改築の時は、地鎮祭、上棟祭を！
- 引越しの場合は、新宅祭、家移清祓式を！
- 自動車、バイク、トラクター、重機、機械を入れた時は安全祈願入魂式を（お守呈）
- 神事諸祭事信仰生活上の種々のご相談は電話またはFAXでお気軽にどうぞ
〈お祓い・ご祈祷のご依頼は〉

士別神社 TEL 23-2243
FAX 22-2553



雪下し奉仕

年始めから連日の降雪、九十九山を守る会Ⅱ川副春夫会長と北海道立翔雲高校野球部は、昨年に続き本年も1月17日、零下25度の寒天下、参集殿屋根雪下しを奉仕下さいました。